

★「学校関係者評価」結果
(各項目の平均)

	項目	設問内容	平均
1	自律・自立心	学校は子供たちに、自律心（自立心）を育てている。	3.8
2	自尊感情	学校は子供自身に、自分のことを大切だと思ふ気持ちを育てている。	3.6
3	他者意識	学校は子供たちに、友達に優しく思いやりの言動をとろうとする気持ちを育てている。	3.6
4	主体的な学習	学校は子供たちに、自分の考えを書いたり発表したり、進んで学習に取り組む力を付けている。	3.5
5	家庭学習	学校は子供たちが進んで家庭学習に取り組むよう指導している。	3.6
6	外遊び・運動	学校は子供たちが外で元気に遊び、進んで運動しようとする意欲を高めている。	3.8
7	基本的な生活習慣	学校は子供たちに早寝・早起き、朝ご飯、歯磨きなど、自分のことは自分で取り組もうとする意欲を育てている。	3.3
8	学校が楽しい	学校は子供たちが学校が楽しいと感じるよう手立てを行っている。	3.8
9	目標・努力	学校は子供たちに自分で決めた目標に向かって努力する意欲を高めている。	3.3
10	地域学習	学校は子供たちに、地域のよさを勉強したり、地域の人に感謝したりできるように学習を工夫している。	3.6
11	高木小でよかった	学校は、子供たちが「高木小でよかった」と思えるように手立てを行っている。	3.9

(記述)

- (1) 幼かった低学年も自立心が向上しています。
- (3) 学童内でも思いやりが見られます。
- (4) 授業参観をした時には、自分の考えを発表している事を見ることはよくある。
- (5) 言われてやる子、言わなくてやる子の差がある。
 宿題にタイマーを使つての学習は、とても良いと思います。
- (6) 遊び、運動は大好きな子供たちです。
 学童のおかげで大分違っているのでは。
- (7) 家庭に起因する部分が多いのでは。
- (8) 学年間の交流を行われた点。
 学校と言うより、友達と過ごす時間が楽しそう。
- (9) 田舎に生活していると案外とのんびりしていて、目標を定めることが遅れることがある。
- (10) 焼き物づくりに地域の方を講師に招いている点。
 ホタルの交流。
 コロナで地域交流ができていないので無理もない。
 6年生の飯田山登山はいい企画と思います。
- 高木小のHP(ホームページ)が日々更新されており、教育活動の様子や学校便りから取組の様子が良く分かります。
- 児童のあいさつが少しずつ向上しています。高山地区の児童は、朝の登校時に横断歩道で止まった車の運転手に上級生がリードしてあいさつしていました。良い取組だと思います。
- コロナウイルス感染対策では、先生方の取組に感謝しております。
- 先生方がいろんな面で気付かれて、6年間よく躰もされ、感謝しています。
- コロナ禍、制限のある中、先生も生徒も頑張っておられると思います。ご指導お願いします。
- コロナの収束により、一つでも多くの行事に子供たちが参加できることを願います。
- 最近では、コロナの事で子供と接することがなく、子供たちとおしゃべりする事がなく、様子が見られないのが残念です。
- 評価項目の10の欄に、「地域との交流」や「あいさつができていないか」を加えてはどうでしょうか。